



# ほけんだより 6月



厚生館保育園 2022/6/1

6月は梅雨の季節です。雨が降ると「天気が悪い」と言いますが、雨は作物や草花にとっては恵みの雨で、また、私たちにも雨上がりの虹や、雨に洗われ輝く紫陽花などを見せてくれます。梅雨には梅雨の楽しみを見つけ、来る夏にそなえて元気に過ごしたいですね🍃

5月に入り、各クラスで厚生館保育園での、第2波と言えるコロナウイルス感染が広まりました。濃厚接触と断定され、自宅待機を要請したお子さんも多数いました。

国はマスクの着用において、「戸外での着用や室内であっても2m以上間隔が空いていて、会話がない状態であればマスクの着用はしなくても大丈夫、オミクロン株の流行前に戻してよし。」とのリーフレットが作成され、各施設に配布されています。が、保育園においては1人コロナ感染が出たら、マスクをしていない状態で15分以上の接触があれば濃厚接触と断定しなければならない状況なのです。

これからの季節、気温や湿度の上昇でマスク着用による熱中症の発症も考えていかなければならないので、特に小さいお子さんを預かっている施設での濃厚接触の断定についてどうすべきなのか国や自治体が考えてほしい・・・と、今の況です

0才児クラスにおいては、**発熱や下痢**でお休みをしているお子さんが多数いました。毎年5月6月は感染性胃腸炎が流行る時期ではありますが、特に乳児は「流行には敏感である、まだ感染に対しての免疫を持っていない、消化機能が未熟なこと。」から下痢が続いて長引いてしまいます。

保育園では感染性（ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルス・・・）のものでなければ問題ではありません。ただ、まだ0才児という年齢では下痢の回数が5回以上ある場合は脱水や体力の消耗（免疫力の低下）も考えられますので、機嫌や食欲も合わせ家庭での保育をお願いしていただいています。

6/4~6/10は歯と口の健康週間。

ピカピカで健康な歯を守ろう！！

“口の中が清潔だと、すっきりして気持ちいい”という感覚を身につけることが歯の健康を守る第一歩。小さいうちに身につけた歯を大切にする習慣は、お子さんの一生の宝物になるはずです。

・・・乳歯の時から大切に！！

Q、乳歯は生え変わるからむし歯になっても大丈夫？ A、いえいえそんなことはありません！



### 乳歯が大切な理由①

永久歯に影響します。乳歯の下には、もう永久歯の準備が始まっています。

#### むし歯があると・・・

☆歯並びが乱れ、永久歯が生えてくる場所が狭くなってしまいます。



☆乳歯の下に生えてきている永久歯を傷つけてしまう可能性があります。



### 乳歯が大切な理由②

食事を美味しく味わい、栄養を取るために必要です。食べ物を消化し、栄養を吸収するとともによく噛んで食べることが大切です。

#### むし歯があると・・・

☆食べ物をしっかり噛むことができず、消化吸収に影響が出ます。固い食べ物を嫌いになってしまう場合も



### 乳歯が大切な理由③

歯みがきなど、口の中の健康を守る習慣を身につける大切な時期です。

#### 健康習慣が身につけていないと・・・

☆虫歯や歯周病にかかりやすくなります。後になって習慣を変えるのは簡単ではありません。



### 6月保健行事

2日(木) 身体測定(0.1才児) 6日(月) 身体測定(2~5才児)

#### 全園児歯科健康診断

7日(火) 歯科健診(乳児) 8日(水) 歯科健診(幼児) 9:00~実施

#### 全園児内科健康診断

10日(金) 0.1才児 13日(月) 4.5才児 16日(木) 2.3才児 14:00~実施

#### 地域ベビーマッサージ

3日 10日 24日(金) 10:00~実施